

第14回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会要項

- | | | |
|----|-----------|--|
| 1 | 主 催 | 公益財団法人 日本ソフトボール協会 |
| 2 | 後 援 | 大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、(公財)大阪体育協会、
大阪市体育協会、 |
| 3 | 主 管 | 大阪府ソフトボール協会、大阪市ソフトボール協会 |
| 4 | 会 期 | 平成30年3月25日(日)～3月27日(火) (予備日:3月28日(水)) |
| 5 | 会 場 | 大阪府大阪市此花区セレッソスポーツパーク舞洲 |
| 6 | 参加チーム数 | 都道府県代表 各147チーム、開催地代表 1チーム 計48チーム |
| 7 | 参 加 資 格 | (イ)平成29年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して
加盟登録した中学生チームの選手であること。
(ロ)本大会に出場するチーム及び選手は、各都道府県協会の定める方法により
複数チームから選抜された1・2年生の選手で構成すること。 |
| 8 | チ ャ ム 編 成 | (イ)監督1名、コーチ2名、スキャー1名、選手17名以内。
但し、同一チームからの選抜は、9名までとする。
(ロ)監督・コーチは、引率者としての責任を負う。
(ハ)選手の選抜方法は、各都道府県協会の定める方法によるが、チームの大会成績のみ
でなく真に選手の力量によって選抜すること。なお、本大会参加申込み以後の
メンバー変更は認めない。
(ニ)スキャーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
(ホ)チームの中に次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。
①公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ、②公認ソフトボール指導員・上級指導員
③公認準指導員 |
| 9 | 申 込 み 方 法 | 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け
2月15日(木)までに到着するよう、下記宛に申し込むこと。
(1)〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
(公財)日本ソフトボール協会 宛 :参加申込書(コピーで良い)のみ1通
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に登録名簿(B表)と
参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。
(2)〒543-0042 大阪府大阪市天王寺区烏ヶ辻1-3-23 ケーズスクエア401
大阪府ソフトボール協会事務局 宛1通
TEL06-6779-3982 Fax 06-6779-4040
(参加料、調査書は(2)宛送付すること) |
| 10 | 参 加 料 | 1チーム30,000円(チーム名にて振込願います。)
郵便振込 00910-9-176105 (大阪府ソフトボール協会)
他金融機関からの振込用口座番号 〇九九(せみけい)当座 0176105 |
| 11 | 競 技 規 則 | 2017年度オフィシャルソフトボールルールによる。 |
| 12 | 試 合 球 | (公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(内外ゴム)とし、主催者が準備する。 |
| 13 | 試 合 方 法 | (イ)トーナメント方式による。
(ロ)得点差によるコールドゲームは、全試合5回以降7点差とする。
(ハ)サスペンデッドゲームを採用する。 |

- 14 表 彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝杯、優勝メダルを授与する。
 (2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
 (3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
 (4) 最優秀選手(1名)にJOCジュニアオリンピックカップを授与する。
 (5) 優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 15 費 用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組 合 せ 抽 選 試合の組合せは、2月23日(金)午後14時より大会事務局において、主管者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。
- 17 監 督 会 議 3月24日(土)13時より札幌市舞洲会議室において開催する。
- 18 審判・記録会議 3月24日(土)13時45分より札幌市舞洲会議室において開催する。
- 19 開 会 式 3月24日(土)14時45分より札幌天然芝(日本ハム)練習場において開催する。
 ※チーム旗、または都道府県協会旗、及び旗竿を準備下さい。
 又、運動靴を準備してください。(スパイクでは入場できません)
- 20 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行なう。
 参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 21 そ の 他 (1) 出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
 (2) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
 (3) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
 ①棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
 ②棄権チームの所属する支部に対する処置：次年度の同大会の出場資格の喪失
 ※ 組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
 尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。
 又、この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行なう。
 (4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
 (5) 宿泊及び昼食については別紙の通り斡旋するので、別紙申込み書によりJTBまで申込むこと。
 (6) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
 (7) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
 (8) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
 (9) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。

【本大会の問い合わせ先】

〒 543-0042 大阪府大阪市天王寺区烏ヶ辻1-3-23ケーズスクエア401
 大阪府ソフトボール協会 事務局長 馬越わか
 TEL : 06-6779-3982 FAX : 06-6779-4040